

第8号様式（第7条関係）

令和6年 7 月 19 日

戸田市共創のまちづくり補助金事業報告書（SDGs 応援事業補助）

（宛先）

戸田市長

団体名 . r（ドットアール）

代表者職・氏名 神尾 英美

所在地

事業名	専門家を招いた生涯学習事業
実施期間	令和6年 6 月 27 日 ～ 令和6年 7 月 7 日

1 事業の具体的内容及びSDGsの成果

【講演】

令和6年7月7日（土）10：00～12：00 あいパル3階ホール1・2

「新しい法律 ～親が知っておいた方がよいこと～」

【講師：豎十萌子】

弁護士

埼玉弁護士会所属

県立大宮高校、その他複数の高校・中学校・小学校にて、「人権問題」「弁護士の仕事」「憲法」「主権者教育」の講演を多数行っている。

【協力体制】

スタッフ7名（講師選定・会場選定・会場準備・講演主催・撤収）

【講演（2時間）】

① 講演（1時間）

子ども基本法やいじめ防止対策推進法など思春期の子供を持つ保護者が知っておくと良い子育てに関する法律について

参加者 12名 寄付 2,200円

アンケート満足度 アンケートまとめ：別紙

- ・参加者アンケート回収率 目標：60%→達成
- ・アンケート項目「講演の満足度」目標：80%→達成
- ・アンケート項目「今日の講演の内容を誰かに話したいと思う」目標：80%→達成
- ・今後の講演の周知、アンケート項目「次も参加したいと思う」

目標：80%→達成

代表あいさつで参加者の方に参加しやすい、参加してよかったと思ってもらえるように思考を凝らしているため、アンケートで感想を教えてほしいと伝えたことで回答への協力を頂けたのではないかと。

② 質疑応答（1時間）

法律から子育てまで多岐にわたる質問がありました。

質問が多く当初の予定をオーバーして終了しました。

【SDGs の成果】

4. 質の高い教育をみんなに 17. パートナリーシップで目標を達成しよう

ここ数年に改正が行われた法律について、メリットデメリット両面から教えてもらいました。18歳成人や性的同意は10代でも被害者、加害者になり得るというお話に、皆真剣に耳を傾けていました。

アンケートでは回答者全員が「誰かに話してみたい」と答え、自由記述でも「今日の学びを活かしたい」という回答が複数あり、「4. 質の高い教育をみんな」にというゴールが達成できたと考えます。

子育てについての質疑があり、講師の先生が自分も失敗しながら試行錯誤している。自分よりももっと、知見がある人がいるのではないかとこの呼びかけに、参加者がマイクを持って自身の体験を語る場面がありました。

キッズスペースやお茶コーナーはとても評判が良く、スタッフと参加者が話をするきっかけにもなり「17. パートナリーシップで目標を達成しよう」にというゴールが達成できたと考えます。

事前に質問用紙に記入し回収する形を取ることで、子供が被害にあったことなど、言葉にしづらいけれど大切な質問を頂くことが出来ました。

2 事業実施のスケジュール

月 日	内 容
5月1日	会場予約・講師スケジュール仮押さえ
5月25日	チラシ印刷・配架申し込み
6月16日	・ r 定例ミーティング
7月7日	講演会開催

3 事業の実施体制

【協力体制】

スタッフ7名（講師選定・会場選定・会場準備・講演主催・撤収）

4 反省点と課題

【動員・内容】

前回の反省をもとにチラシは早い段階から用意し、SNS や配架申し込みを早めに済ませていたが、補助金申請が遅れてしまった。

チラシに補助金事業と記載していたため配架も遅れ、告知が進まない中での開催となった。

それでも回を重ねてきたことや、補助金事業の信頼性から前回に近い人数に参加してもらえた。初回からすべて参加してくださる方もいて励みになっている。

メンバーが仕事や家庭に追われ時間を割くことが出来ず、ずるずると申請が遅れてしまったので、来年度はタイムスケジュールを組んで早めに動き始めるようにしたい。

キッズスペース、お茶コーナーは利用者があり効果があった。

事前申し込み無しに変更したが、今回は案内をした人たちのみの参加で効果は不明。次回以降も継続し効果を図りたい。

手話通訳を呼んだのですが対象者はいませんでした。手話通訳を必要とする保護者へのアウトリーチ方法について考えていきたい。

《収支報告書》

【収入】

(円)

科 目		予 算 額 ①	収 入 額 ②	比 較 (②-①)	内 訳
補助金・ 助成金	当補助金	50,000	50,000	0	
	その他				
自己資金		380	1,377	997	
会費 (参加費等)		6,000			
利用者負担金 (売上等)			6,000	6,000	500円×12人
協賛金・寄附		2,200	2,200	0	
その他					
合 計		58,580	59,577	6,997	

【支出】

(円)

	科 目	予 算 額 ①	支 出 額 ②	不用額 (①-②)	内 訳
補 助 対 象 経 費	使用料	14,480	2,840	11,640	上戸田地域交流センターあいパル ホール1,2 加算料金 1,040 円 楽屋 130 円×4 時間=520 円 Canva 使用料 1,180 円 駐車場 使用料 100 円
	謝礼金	30,000	30,000	0	謝礼
	印刷製本費	5,400	1,296	4,104	コピー代白黒 216 円 (2 円×108 枚) コピー代カラー1,080 円(10 円×108 枚)
	消耗品費	6,000	14,439	-8,439	コピー用紙 877 円 インク代 9,815 円 レジャーシート 2,085 円ボールペン 892 円 紙コップなど消耗品 770 円
	食糧費	2,000	2,514	-514	講師お茶代: 903 円 会場で提供したお茶代: 1,611 円
	小 計	57,880	51,089	6,791	※支出額内訳 補助金充当額: 50,000 円 自主財源: 1,089 円
補 助 対 象 外 経 費			8,488	-8,488	6/16 事前打ち合わせ あいパル ホール3 450 円×2.5 時間=1,120 円 チラシ印刷代 1,508 円 (300 部) 会場費支払い済み分 5,860 円
	小 計			-8,488	
合 計		57,880	59,577	-1,697	